



# 比奈知ダム環境新聞

## 第26号

H23年 4月 28日(木) 発行



### 盛り上げよう日本!

### クラシックカーラリーを 応援しました



●クラシックカーによる1000マイルラリー、『ラ フェスタ プリマヴェラ2011』が開催され、比奈知ダムにも 4月18日(月)の午前11時頃、ダム堤体道路を約30台の個性豊かなクラシックカーが訪れ、迫力あるラリーレースを行いました。見事に(?)調和のとれた「桜と鯉のぼりが舞うコース」の沿道には、大切に整備された1920~1960年代の名車と、ドライバーとの息の合ったレースを観戦しようと多くの方が集まり、賑やかな声援を贈っていました。



～華やかな車の祭典～

この車はなんと1924年式



珍しい車が勢ぞろい!



爽快なラリーを終えた  
競技者に拍手喝采★



### 想いを繋ぐ源・応援ステッカー



今回の大会で集まった義援金は、第三者機関を介さず、直接被災地へ届けられるそうです

●今年は『東日本大震災』の影響により、開催中止も考慮されましたが、主催者の「こんな時こそ“がんばろう日本!”のメッセージを全国に発信したい」との思いで、大会の開催を決定しました。また、全てのスタンプポイントでは、主催者が“がんばろう日本!”のステッカーを販売する等、被災地への義援金を募る“募金活動”も実施されました。

比奈知ダムでは、水源地(名張市)の活性化としてクラシックカーラリーに協力し、皆さんに楽しんでもらおうと、活きの良い鯉のぼり達をダムサイトに展開! 壁のレリーフを清掃して環境もバッチリ整えました。



高い所もピッカピカに磨きました♪



今回、見事な職人技で鯉のぼりを掲揚したメンバーです

名景として認定される日も近い!

比奈知ダム



天高く風になびく鯉のぼり (五・七・五)

## ● がんばろう日本! ●

= 早期復興目指してみんなで支援 =

●私達は、3月11日(金)に起きた『東日本大震災』で被災された方々のために、今自分たちに出来ることを考え、行動しています。



ダムとして、何を考えて実行すべきか話し合いました。

【主な取組】

- ◆市役所での支援物資の受付に、職員が個人で物資を提供。
- ◇節電の強化と意識向上を図るため、管理所でのエレベータの使用を自粛。
- ◆ダム見学会等で、被災地支援に繋がる呼びかけを実施。
- ◇関東地方で被災した水資源機構の事務所へ、木津川ダム総合管理所内から、復旧に向けた物資の供給 及び 人的派遣による応援のバックアップ。

●この大震災を受け、日頃から災害時の危機管理をしておくことの重要性を改めて考え、原則毎月11日は『防災を考える日』として、想定外の事象に対する備えについての討論や、訓練などを行っていきます。

ダムは、皆さんが“安全で安心できる生活”を送るために、必要不可欠な施設です。私達は、その大切なダムを適切に維持・管理する、という役割を果たしゆくことで社会に貢献し、皆さんを全力で支えます!

そこで皆さんにお願いします! 最近、ダム湖や公園への“不法投棄”が目立っています。環境の悪化は水を汚し、社会生活にダメージを与えます。ゴミは持ち帰り、適切に処理されるようお願い致します。

地球も悲しんでいます



道路下等の見つけにくい所への不法投棄が多発。



ダムの最新情報は  
こちらのQRコード  
から入手できます

